

処遇改善への取り組み

入職促進に向けた取組

- ① 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築
⇒当事業所では、他産業からの転職者や主婦層、中高年齢者など、さまざまなバックグラウンドを持つ職員を採用しています。
経験者・有資格者に限定せず、未経験からスタートした職員も多く、現在は現場の中心として活躍しています。
- ② 職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施
隣接する保育園や学童の子どもたちと交流し、ハロウィンやクリスマスなどのイベントを楽しんでいます。
また、看護実習生などの職場見学も受け入れ、介護・医療の仕事の魅力を伝えています。

資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ③ 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
⇒当事業所では、働きながら介護福祉士取得を目指す職員に対し、実務者研修の受講支援を行っています。
職員の資格取得とスキル向上を支援しています。
- ④ 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保
⇒当事業所では、上位者・担当者によるキャリア面談を実施し、職員のキャリアアップや働き方に関する定期的な相談の機会を確保しています。
定期的に管理者と1対1の面談を行い、業務上の悩みや今後の目標について話し合える体制を整えています。

両立支援・多様な働き方の推進

- ⑤ 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
⇒当事業所では、職員一人ひとりの事情やライフスタイルに配慮し、柔軟な勤務体制を整えています。
勤務シフトや勤務日数、勤務時間については職員の希望を踏まえて調整を行い、無理な

く働き続けられる環境づくりに努めています。

また、職員の希望に応じた非正規職員から正規職員への転換についても対応しています。

- ⑥ 有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消を行っている

⇒当事業所では、有給休暇を取得しやすい雰囲気づくりのため、有給休暇の発生時期や残日数を明確にし、定期的な取得を促しています。

取得状況については定期的に確認を行い、身近な上司からの声かけを通じて、計画的な有給休暇の取得を支援しています。

腰痛を含む心身の健康管理

⑦ 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備

⇒当事業所では、事故・トラブル発生時に迅速かつ適切に対応できるよう、対応マニュアルを整備しています。

職員が共通の認識を持って行動できる体制を整え、再発防止に向けた取り組みを行っています。

生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組

- ⑧ 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている⇒業務手順書の作成および記録・報告様式の見直しを行い、情報共有の促進と作業負担の軽減を図っています。

- ⑨ 介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入⇒記録、情報共有、請求業務において転記が不要な介護ソフトを導入しています。あわせて、タブレット端末やスマートフォン端末等の情報端末を活用し、業務効率化を進めています。

やりがい・働きがいの醸成

- ⑩ ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善⇒ミーティング等を実施し、職員間の情報共有とコミュニケーションの活性化を図っています。介護職員それぞれの気づきを業務改善やケア内容の見直しに反映しています。
- ⑪ 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施⇒地域包括ケアの一員として、地域の児童・生徒や住民との交流を実施しています。近隣の保育園や学童と連携し、イベント等を行っています。